

研究課題名：	当院におけるエンレスト錠の使用成績調査
所属（診療科等）：	公立昭和病院（薬剤部）
研究責任者（職名）：	阿部 剛（主事）
研究代表者（所属）	—
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 上西 紀夫
研究期間：	2022年11月14日～2023年11月5日
研究目的と意義：	<p>心疾患は国内において悪性腫瘍に次いで死亡原因になっている疾患であり、その中でも心不全は高齢者において急激に増加している重要課題である。心不全治療はリハビリ、栄養そして薬物治療が重要であり、心不全の薬物治療も多くのエビデンスが確立されてきている。そんな中、NEP阻害を通じたナトリウム利尿ペプチドの亢進作用に寄与するとともに、AT1受容体阻害によるリモデリング抑制作用を併せ持つ薬剤であるエンレスト錠が慢性心不全の適応を取得し、当院でも多くの心不全患者さんを対象に使用され始めている。</p> <p>当院における心不全患者さんに対するエンレスト錠の使用状況と当院でエンレスト錠の導入が始まった患者さんの血圧、カリウム、腎機能などの臨床データの経時的変化をデータ解析し、エンレスト錠の適正使用や副作用発現に関わる因子、患者特性を確認して薬学管理の質向上に繋げる。</p>
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2021年8月から2022年8月までに当院に心不全を理由に入院された患者さんのうち、エンレスト錠が開始された患者さん。また、エンレスト錠の副作用発現状況を把握するために、2021年8月から2022年8月までに当院に入院された患者さんのうち、新規にエンレストが導入された患者さん。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 研究対象者識別コード、年齢、性別、既往歴、身長、体重、処方薬、薬歴、バイタル（血圧）、血液生化学検査（eGFR、K、BNP、NT-proBNP） ●提供する試料・情報の取得方法 既に治療を終了した方のカルテより情報を収集 ●試料・情報の利用目的及び利用方法 エンレスト錠使用における副作用発現状況、病態分類における使用状況と他心不全治療薬の併用状況などに関わる因子を分散分析にて解析する。とりまとめと解析は薬剤部にて行う。 ●利用する者の範囲 公立昭和病院
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：阿部 剛（薬剤部） 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>